

審議会等の名称	第2回実穀小学校・本郷小学校統合準備委員会
開催日時	平成29年2月23日(木) 午後7時00分から午後8時40分
開催場所	本郷ふれあいセンター 2階 第一会議室
記録者	阿見町教育委員会 学校教育課 栗山 和佳奈
出席者	<p>(実穀小学校区)</p> <p>栗田 敏昌, 福岡 亜紀, 三山 陽子, 飯野 陽子, 柴崎 千恵子  浅野 沙織, 中山 由香, 山口 幸子, 函師 幸子, 谷古 裕美  山本校長, 藤枝教頭, 川村教務主任  野口 賢 実穀区長</p> <p>(本郷小学校区)</p> <p>須藤 隆之, 滝本 由香里, 坪井 文子, 丸山 由紀子  根本校長, 江橋副校長, 福井教頭, 長谷川教務主任  小見川 正巳 上本郷区長</p> <p>(阿見町教育委員会)</p> <p>菅谷教育長, 大野次長, 坂本係長, 植松主任, 記録者</p>
欠席	朝日課長, 小倉課長補佐
傍聴者	なし
次第	<p>1 開会</p> <p>2 教育長あいさつ</p> <p>3 議事</p> <p>(1) PTA 総務検討グループ進捗状況</p> <p>(2) 通学体制検討グループ進捗状況</p> <p>(3) 質疑応答</p> <p>4 閉会</p>

発 言 者	発 言 の 要 旨
事 務 局	<p>本日は、ご多用のところご出席を賜り、誠にありがとうございます。定刻となりましたので、始めさせて頂きたいと思います。</p> <p>町では、審議会等の会議の議事録を原則公開しています。</p> <p>第1回統合準備委員会の際にも申し上げましたが、会議の内容につきまして、議事録を作成し、町のホームページで公開しますので、あらかじめご了承くださいませよう、宜しくお願いいたします。</p> <p>以前、皆様にお配りしました実穀小学校・本郷小学校統合準備委員会だより第1号の訂正がございます。統合準備委員会の委員の欄に実穀小学校、山口幸子様の名前が抜けておりました。第2号の統合準備委員会だよりの中で訂正をさせていただきます。山口様、誠に申し訳ございませんでした。</p> <p>それでは、次第に基づきまして、会議を進めさせていただきます。開会のことばを教育次長の大野より申し上げます。</p>
次 長	<p>皆さんこんばんは。お忙しい中お集まりいただき、誠にありがとうございます。ただいまより、第2回実穀小学校・本郷小学校統合準備委員会を開催いたします。よろしくお願いたします。</p>
事 務 局	<p>続きまして教育長よりご挨拶申し上げます。</p>
教 育 長	<p>こんばんは。お仕事等でお疲れの所、また皆さんの貴重なお時間を委員会に出席いただきましてありがとうございます。第1回の準備委員会の後、通学体制等検討グループ会議、あるいはPTA総務検討グループ会議、委員の皆様にはそれぞれの担当委員会として様々な観点から子ども達にとって安心・安全な教育環境や通学方法について検討いただいておりますこと、感謝申し上げます。各検討グループで出された課題解決について検討いただいておりますが、実穀小と本郷小の両校が、教育条件、あるいは教育環境の改善の観点を中心に進めて、学校教育の目的や目標をよりよく実現することが出来るようにするため行っているものだと捉えています。今、両校とも同じ方向を向いております。同じ気持ちでいます。どうぞ今後も委員の皆様のご知恵を出し合って遠慮せず議論・討論をしていただき、この会議が会を重ねるごとに平成30年4月から一緒に歩み出す両校の子ども達にとって、より良い教育環境を作っていけるようになるよう、委員の皆さんにお願いをして挨拶とさせていただきます。どうぞよろしくお願いいたします。</p>

事務局	<p>次第3の議事の進行は、「阿見町立小学校に係る統合準備委員会規則」第7条第1項の規定により委員長にお願いしたいと思います。</p>
委員長	<p>議長を務めさせていただきます。よろしく申し上げます。着座にて失礼します。</p> <p>それでは、本日の議事に入ります。「阿見町立小学校に係る統合準備委員会規則」の第7条2項の規定により「会議は、委員の総数の2分の1以上の出席がなければ開くことができない。」となっております。本日23名の委員がご出席されておりますので、会議が成立しておりますことを宣言させていただきます。</p> <p>それでは、次第では議事(1)PTA総務検討グループ進捗状況となっておりますが、(2)通学体制交流事業検討グループ進捗状況を先に通学体制交流事業検討グループのリーダーから説明をお願いします。</p>
委員	<p>皆さんこんばんは。本日もお忙しい中お集まりいただきまして、ありがとうございます。通学体制・交流事業検討グループの取り組み状況を報告致します。着座にて失礼します。</p> <p>通学体制・交流事業検討グループは、第1回目のグループ会議を1月26日、木曜日、実穀小学校けやきルームで午後7時から午後9時30分まで開催しました。</p> <p>協議内容は、スクールバス運行に関することです。</p> <p>スクールバスの路線は、阿見町の長期継続契約の関係から30年度からの3年間分を考慮しております。運行経路上のバス停の変更は毎年入学する児童がおりますので、児童の変更に伴って毎年行っています。バス停はバスの左側から乗れる安全な場所を基本とします。本郷小の中根地区は登校班が編成できないところを考慮します。といったことを基に各地区のバス停の位置の案を出しました。2月17日、金曜日に運行経路案を教育委員会から頂いたので、委員の中で現在検討し、地区ごとに周知・調整し、意見を吸い上げて再度検討していきます。教育委員会には短い日数にも係らず3つのプランをいただきまして、ありがとうございました。</p> <p>今年度中に運行経路をほぼ確定し、平成29年度に試運転を行う方向で進めています。その後、交流事業や学校行事などの話し合いを進めていこうと思っております。</p> <p>通学体制・交流事業検討グループは進捗状況の報告のみで、本日、皆様に承認して頂く事項はございません。</p> <p>以上が通学体制・交流事業検討グループの経過報告となります。</p>
委員長	<p>ありがとうございました。</p> <p>続きまして、PTA総務・交流事業検討グループの取り組みにつきましてPTA総務・交流事業検討グループのリーダー説明をお願いします。</p>
委員	<p>皆さんこんばんは。PTA総務検討グループの取り組み状況を報告致します。着座にて失礼致します。</p>

PTA 総務検討グループでは、平成 29 年 2 月 2 日、木曜日、本郷ふれあいセンター第一会議室において午後 7 時から午後 8 時 30 分まで第 1 回目のグループ会議を開催しました。

議事の内容は、校名、体操服、PTA の組織及び運営・規約等について話し合いました。

校名につきましては、実穀小学校は、閉校に向けて閉校式の準備、本郷小学校は分離に向けての準備をしなければなりません。校名を変えらるとなると本郷小学校も開校式を行う必要があります。本郷小学校は、新小学校と分離するのにお別れ会、閉校して閉校式、開校して開校式となると現実的に難しいということ、本郷小学校を閉校すると校旗、校章、校歌、緞帳、正門の石、表示物、色々なものの変更に時間とお金と労力を費やします。

また、本郷小側から学校を吸収したというような考えを持っていませんというお話を頂いたことを考慮し、校名の変更はしないで本郷小学校という校名を使用していこうという方向性を導き出しました。

次に体操服の件では、現行の本郷小学校の体操服に基本的には合わせるという形をとりたいと思います。しかしながら、普段の体育等の際の半袖は、白い T シャツ、ワンポイント程度の白い T シャツを使用できるという許可をお願いしたいと思います。

体操服の半袖の胸のところに名前を書くところが現在はありますが、体操服を生産する新しい会社に移行する際には、体操服の半袖の胸のところに名前を書くところがない半袖のデザインをお願いします。

実穀小の体操服の使用期限は、体操服が駄目になるまで着ていて良いということ、平成 29 年から実穀小学校の児童が本郷小学校の体操服を先行買いすること、着用できることも併せてお願いしたいと思います。

なお、実穀小学校側としましては、平成 29 年度の 1 年生から 5 年生に町教育委員会からの体操服 4 点セット（長袖、長ズボン、半袖、半ズボン）の一着支給を切に要望します。

PTA 規約・規則につきましては、現在、案を作成中です。

副委員長から体操服について補足をお願いします。

副委員長

はい。体操服について補足説明させていただきます。今日配られている資料 1 に体操服の写真があると思いますのでご覧いただきながら説明させていただきたいと思います。先日の総務検討グループの中で、現況本郷小学校で使っている体操服を採用するという方向性が決まりました。しかしながら、実穀小学校でも 29 年度中に体操服が傷んで買い換える方が出ることも想定されます。また、今回の会とは別ですが、平成 30 年度に新小学校が開校します。29 年度に本郷小に入学する児童に関しては、30 年度より新しい体操服に移行しているのですが、そのことを考慮しましても、半袖体操服の胸にあるローマ字「HONGO」のロゴマークがない方が、実穀で買い換える方も、新小学校に移る方も自由度が高まるのではないかとという提案をさせていただきます。名前を書くような四角の枠と合わせて「HONGO」の文字も削除してはどうかということ、合わせて提案させていただきます。以上です。

委員 長	ジャージについて、副委員長がおっしゃってくれましたが、2月の入学説明会で学校ではどのように説明されたのですか。
校 長 (本郷小)	ジャージに関しては、まだ通学区域が決定していないということがあったので、後日決定次第ご連絡しますということで、特に説明はしていません。
委員 長	今の副委員長の案に対してはどうお考えですか。
校 長 (本郷小)	私も全く同感で、平成29年度に実穀小に入学される児童に関して、名前が入っていない方が購入して、すぐ着れることになります。ただ、HONGOの下の四角い枠がありますが、多分名前を書くように少し厚手になっているのですが、ジャージ登校してきた子が名札をつけるのに、厚手の部分があった方がピンで刺したときにジャージに穴が開きづらいという話がありました。本郷小ではこの枠に名前は書いていないのですが。
委員 長	ありがとうございます。実穀小学校の方はどうですか。
校 長 (実穀小)	はい。ジャージにつきましては、検討委員会でも話題に出て、本郷小と同様の形で考えていました。グループの話し合いに出た中では説明会で伝達するような事項までの決定には至っていませんでしたので、説明会では購入についてはまだ未定ですということで連絡しました。
委員 長	他にご意見ありますか。
校 長 (実穀小)	ジャージにつきましては、話し合いの結果を尊重していければいいなと思っています。話題にしていいのかどうか迷ったんですが、ジャージについて実穀小の検討委員会の中で伺った時に、やはり高価ではないかという話しが出ていた経緯があります。それを受けてジャージそのものについて検討できる機会というのは、この検討準備委員会の中でしか出来ないもので、そういう話もしても良いのかなと当初考えてはいたのですが、実際保護者の方からも、学校のジャージ自体どうなんだというような意見もありました。ただ、1回目の統合準備委員会の中で、統合する小学校のジャージの方向性の意見を頂いた時に、ジャージは必要だろうという意見であったので、その方向性は尊重していいのかなと思います。
委員 長	ありがとうございます。ジャージに関してはどうしますか。厚手の部分については当初、取ってしまう予定でしたが、校長先生が言ってくれたような意見がありますね。
校 長	そういう話も出ていたということです。今日はお母さん方もいるのでお話を伺えれば

(本郷小)	と思います。
委 員	厚手の部分を付けないことで安くなるとかであれば、別になくても構わないと思います。付いていても付いていなくても値段が変わらないのであれば、正直どちらでも良いと思います。便利だと思っている人もいれば、間違っって名前を書いてしまって紛らわしいと思っている人もいますので。金額が変わるのかどうかというのが皆さんが知りたいところだと思います。
副委員長	学校では厚手の部分を付けている場合と付けていない場合での金額の違いは把握していますか。
副 校 長	先日、業者の方に聞いたのですが、はっきりとした値段は出ていないです。百何十円かなという話はありませんでしたが、はっきりとした値段は出ませんということです。
委 員	でももし、統合した時に白でワンポイントや白シャツでも OK であれば、年がら年中厚手の部分に指すというわけでもなさそうな気はします。認められれば、ジャージはうちの場合、変な話ですが何かという時に着る用にとって置いて、普段着る白シャツの方に沢山穴を開けることになると思います。指定ジャージの方に穴を開ける場合は行事などで指定されたときにだけで、そんなにならないような気がします。
校 長 (本郷小)	運動会の練習の時期なんかは、乾かないので指定ジャージじゃなくてもよいのですが、ジャージ登校も今の本郷小は OK なので、登校してきたら防犯上、学校で名札をつける。そして外して帰るというシステムで、年がら年中、1 週間とか 2 週間つけたり外したりはしています。
委 員	白いシャツになった場合は、それに刺す回数は減るわけですね。だったらあってもなくてもどっちでもいいです。
校 長 (本郷小)	そんなに必要感はないですか。
委 員	名札を刺したところは、厚手の部分が剥げたりはしています。
委 員	最終的には、厚手の部分が取れてしまっています。
委 員	案外硬いから、そうなっている可能性もないですか。うちは白いシャツですがそこまで気にしたことないです。硬いから伸縮性がなかったりで、穴が開きっぱなしとか厚手の部分が傷んでいるのかなと思います。

委員 長	無しの方向でいいのかな。HONGO の文字も無し、厚手の部分も無しという方向でいいですか。
副委員 長	皆さん異議がなければ。
委員 長	いかがでしょうか。HONGO のロゴも、四角の厚手の部分もなしという提案も踏まえて、それに対してご意見何かありますか。
委員	はい。今現在、実穀小ってジャージというと白いTシャツは自由なので、指定は3点セットじゃないですか。だから本郷小の方も3点セットで、Tシャツは白かワンポイントまでとか。やっぱり運動会とかあるからこの指定の白いTシャツでないといけない。
委員 長	そうです。それで HONGO という文字は取る形です。
委員	わかりました。大丈夫です。
委員 長	承認いただいてもよろしいでしょうか。
	(拍 手)
委員 長	ありがとうございました。承認いただけたので、この後はこれを踏まえて業者で作製して販売されるということですか。
事務局	今販売しているところに話をして、実穀と本郷の話がまとまりましたとなると、実穀で体操服を売っている販売店と、本郷で売っている販売店で話し合いが始まると思います。どうなるのかは向こうで決定されると思います。
委員 長	わかりました。ありがとうございます。 あとですね、本郷とゴタゴタがあるかもしれないのですが、校名に関して、個人的な意見で申したいのですが、私が個人的な意見で言うのはどうかとも思うのですが。 会議が順調に進んでいるのですが、校名に関しては慎重にいきたいです。以前の検討グループの時には、区長さん二人とも居られなかった状態で、そのままでも私たちは良いのですが、ちょうど総会が各地区であって私も各地区を回ろうと思っているので、説明を踏まえて学校名の話もその時にして、各地区に浸透させたいです。検討委員会の状況も踏まえたと、平成 25 年から行われていた検討委員会が、結局皆に浸透しているのって 28 年度くらいからなんですね。その間、学校の保護者の方も存じ上げていなくて、今どうなっているのっていうところも、私が知ったのも 27 年度の冊子を頂いてからで、

	<p>引継ぎがなかったというPTAの組織の問題にもなってしまうのですが。いいペースで進んでいるのは良いと思うのですが、区長さん達がいなくて決まったことなので、自分の気持ちの中では年度末・年度初めの各地区の総会が終わってからの承認でもよいのかなと思うのですがどうですか。難しいところですが、今ここで承認をいただいてからそれをお知らせするというのも当然あると思うのですが。結構、地区が濃いので、何も知らないぞって文句を言われてしまうのです。私は、ふれあい地区館や消防もやっているのですが、会う人会う人にどうなっているのか聞かれたりします。第1回検討委員会の回覧もしているのですが、結局浸透はしていない状況なんですね。なので、一番良いのは会った時に直接お知らせをしてからの方が、自分の気持ち的には良いのかなと思います。今のままでと今までと同じではないのかと。知らせてから、そういう立場の人達が言っているんじゃないよねって言うてくれてからでも良いんじゃないかなと思います。そこら辺どうですか。</p>
<p>区長 (実穀)</p>	<p>実穀では3月26日に総会を予定しています。その案件の中で準備委員会の内容について委員長の方から説明いただいて、そこで今みたいな懸案事項があるのであれば、やっぱり諮って見てもらうのも一つの方法だと思います。ここでなんでもかんでも決めて、困りましたと持ってくるよりも、意見調整ができるものは少し地域に下ろしてもらって、検討するのも必要な。</p>
<p>委員長</p>	<p>いずれは、こういう方向で進んでいるのですけれども、少し走っている感があります。</p>
<p>副委員長</p>	<p>ちょっと意見を言わせてもらいますけど、委員長が各地区の総会に行って話してくるにしても、委員会の中で意見が一致して方向性が決まっていなければ、説明のしようがないじゃないですか。委員会の中で決めた一つの案があって、それを説明しに行くわけでしょう。それを今日決めに集まっているのではないのですか。それを決めないで説明しに行くとなると、何を説明してくるのかなと私は疑問に思ってしまうのですが。それをこの場に提案するために2月の頭に総務グループが集まって方向性を持ってきて、先程、グループのリーダーが報告してくれたわけですから。それは、この場で揉むべきではないですか。</p>
<p>委員長</p>	<p>承認をしてしまっただけで良いものなのかと。</p>
<p>委員</p>	<p>我々はその責任を負って、その検討をするためにこの委員会に集まっているので、それを各グループで皆さんが話し合っとうしましよと決めたのであれば、それが一つの結果なのではないでしょうか。</p>
<p>副委員長</p>	<p>結局ここで承認したけれども、地域に持って行って、何がなんでも受入れられないというのであれば、改めて検討する必要があると思いますよ。それを完全に押さえつけて</p>



	駄目だっていう話じゃないけども、ここはここで決めていかないと進まないですし。
委員長	タイミング的にちょうど総会があるので、言うてからでも遅くないんじゃないかと単純に思っていたのですが。
事務局	2月2日に実穀代表と本郷代表で時間のない中、集まって考えていただいた内容・方針を、結局ここで覆したいということになりますよね。承認しましょうという話で持ってきたのに、承認を待ってくれということですよ。
委員長	区長さんがいない中で決めたことなので良いのかと。区長さんも汲んでくれている面もあるのでいかなものかなと。
区長 (実穀)	皆さんがおっしゃるように、今、準備委員会ではこういった流れで進んでいます、こういった議論が話題になってこういったことになっていきますと進捗状況を分かってもらって、そこで悪い意見が出てくるようであればまた委員会にもってきて地域の意見ということで上がるかもしれないけれども。
区長 (上本郷)	この会はこの会で提案してもらって、それをまた地域に下ろすというのであれば下ろして、まあ下ろさない時もあると思いますけど。本郷小の人達は同じ名前を通すのであれば、そんなになんだかんだはないと思いますよ。実穀小の人達の、本郷小に来なくちゃならないんだっていうことを踏まえて、話し合ってもらえば良いかもしれないですけど。
委員長	自分の中ではここは慎重にいきたくないなっていうのがありますね。
副委員長	委員長の気持ちもわかるんですけど、結局さっきあったように責任を持って集まっているわけですよ。極端に言ってしまうと、ここで決まったことを地域に帰って説明する立場ではないんだよね。ちゃんと地域のものをもってきて、ここで自分達意思表示をして、ここで決定していく会議だと思うんですよ。迂闊に、黙って今日会議があるから行って来ようって来るところじゃない。こういう雰囲気でも話し合ったこともないのでね。事前にあるのであれば、地域の意見を持ってきて、グループ会議でガンガンやって、ようやく決まったねとなれば、非常に前に進んでいく。本当はそういう意識で、皆さん一人ひとり出てくるべき場所だと思います。であれば、区長さん2人がおっしゃったように、この場での方向性を今夜決めて、それを皆さんで地域に向かって説明するのではなくて報告する。それに対して厳しい意見があまりにも集まるようであれば、もちろん再検討はやぶさかではないと思いますよ。そういう感じで進めていかないと、本当に責任を持った会議が出来ないんじゃないのって思いますけど。

校長 (実穀小)	今、この場の話し合いというのは、副委員長の言った通りだと思います。じゃあそういう意識を持って前回のグループの会議はなされたのか、というのはどうなんですかね。
事務局	それは個人個人に聞かないとわからないですよ。
校長 (実穀小)	だからそれで、委員長が心配している内容っていうのはそういうところなのかと感じたのですが。
事務局	委員長が2月2日から今日までで、1人のお考えですか。お1人の考えで、この場で発表しているのか、それとも誰かと話し合ってますか。
委員長	やっぱり総務の人とは話をしています。
事務局	総務の人って本郷の方もいますよね。
委員長	まあ、いますね。
校長 (実穀小)	方向性を確認するっていうのは、例えば30年度に統合するっていうこととか、実穀小を廃校にして本郷小に行くっていうこととか、そういうことが方向性としては決まっているわけですよ。それは方向をちゃんと伝えていくっていうことですよ。例えば校名の説明をする時も、検討委員会のときに校名のことについては何処で話をするんですかっていう参加者の意見があったと思います。それは統合準備委員会で話をするんですねと回答があったと思います。ということは、意見を言った方の中に、ここでどういう話があってどういった議論がされたのか、聞きたい方が出てくるかもしれないと思います。それぞれの地区に行った時に、こういう話し合いがなされて結論がこうなりましたという話をするということですよ。
副委員長	先程、総務検討グループのリーダーから校名はそのままで提案したいというのには、ちゃんと理由がついていたと思いますけど。総務グループはそういう意識でやっていたのかと言われると、山本校長先生には失礼ですが非常に憤りを感じます。この間も時間をかけて、非常に有意義な議論だったですよ。それをここに持って来ているわけですから。ただ単に理由もなく本郷小のままでいきましょうと言っているわけではないのでね。
委員長	それを言ってしまうと「HONGO」のロゴもグループ会議ではロゴを入れるということだったのが、今日の準備委員会で「HONGO」のロゴがなくなっているのと同じですよ。喧嘩になっちゃうとあれなんですけど。

事務局	ロゴに関しては、先程も説明があったように本郷側が譲歩してくれたと思ってもらった方が。
委員長	そういう表現になってしまうのですね。譲歩っていう。
事務局	ジャージのロゴに関しては、実穀側への配慮ですよ。
委員長	やっぱり迎え入れられる側になっちゃうんですかね、やっぱり。
事務局	そういうことではありません。
委員長	また言葉を返すようになってしまうのですが、今の本郷地区だって結局決まっていじゃないですか。そこだってやっぱり順序が違かったからなんじゃないかなと。多分、第二小とかがずれ込んだのも、そこまでの説明がなかったことが原因なのかなと、自分の中では思っています。そういう意味でも、丁寧に説明してからでもおかしくないのかなと。後で後悔なくしたいです。
事務局	(グループ会議の方針とは違う内容について) 誰と話したか聞いても良いですか。
委員長	ええと、校長先生、教頭先生、委員さんです。
事務局	そこに本郷小の委員の皆さんはいなかったのですか。
委員長	その後、副委員長と話しています。そんな何回も揉む話でもないのかな、それこそまたグループで、いつやるのかわからないけど。
次長	グループ会議では本郷の皆さんも一緒にいてそう決まったんでしょう。それで今発表したわけでしょう。それを延び延びにしてしまった時に、本郷の皆さんの意見を無視するような形になってしまうでしょう。せっかく皆さん忙しい中、集まってグループ会議を開いたわけでしょう。今日だって忙しい中集まったわけでしょう。
事務局	事務局の立場で申し訳ないのですが、承認はどのような形で進める会議でしたっけ。話し合いですよね。多数決じゃないですよ、あくまでも。揉めた時は多数決っていうこともあって、最終的には委員長の同数の場合はっていう規則はありますけども、承認は話し合いですよね。なので、こういう話し合いがされている以上は、私も承認するべきではないと思います。ただ、グループの会議でお話があったことに対して、皆さんがどうお考えであるかというのは聞いても良いと思うんですね。統合に向けて前向きに会議をしていくにあたって、承認しちゃって良いのかなっていうことに対しては、ある程度

	<p>猶予しても良いのかなと思うんですよね。喧々諤々やる必要のある議題もありますけども、できれば和やかに会議を進められるのが一番良いのではないかなと思いますので、どうせ説明して何かあればもう一度話し合いもしましょう、ということではありますので。グループの中では校名を「本郷小」でも良いんじゃないかということを持ってきていただいたので、グループに参加しなかった皆さんにも、今率直にどういうお考えですかとかお聞きした上でということの良いんじゃないですかね。</p>
<p>委員</p>	<p>私は、話し合っただけで「本郷小」という名前だけで全然問題ないと思っただけなのですが、恐らく委員長が言いたいのは、地域の皆様がまだ把握しきれていなくて、どうなっているんだ、なんだっていう声が結構挙がっている中で、ここで「承認」って出てしまうのではなく、本郷小になります。ここでは承認ではなくて、総会などで地域や保護者の皆さんに良き理解を頂いてから「承認」としていただきたいのかなと思いました。総会などで説明しに行くとなれば、私も協力して、地域の皆さんにそれを理解していただけるように努めたいと思うので。これ子ども達のことですから、結局名前でもうこの話ではないと思うんです。後で地域の方々に説明してご理解をいただく。一番は子ども達ですから、そこで大人達がどうこう言っても、勉強する環境を整えてあげたい。なのに遅れてしまっただけではしょうがないかなと。別に本郷小の名前のまま、承認しても良いかなと私は思います。とにかく環境を整えてあげたいという思いしかない。だから地域の人達にもご理解をいただくために、説明してあげても良いと個人的に思っています。何か言ってくる人がいれば、そこで話し合っても良いと思うし、地域の方達も子ども達のためという思いも伝えれば、そこまで言ってくる人は正直あまりいないと思うんです。ただ、説得をされてから「承認」という形に持っていきたいという話だと思います。ここで承認してしまうと、「結局承認してから言われた」と反発の声が挙がったら大変じゃないかということですよね。それは一生懸命説明することによってご理解いただかなければならないかなと思います。</p>
<p>委員</p>	<p>やっぱりこの会議で話し合っただけで決めていくので、地域の方々に説明してからの方が良いと思います。</p>
<p>委員</p>	<p>やっぱりここで承認されました、こういうことになりましたっていう風になってしまったら、地域の方々から何か意見があった時に、この「承認」というのは基本的に覆らないものではないでしょうか。すいません、ちょっとわからなくて。それとも、覆らないものだから承認する前に、地域の方々に話したいということなのか。それとも、受け取る方の気持ちの問題で、事後報告かよってならないように、ここで承認せずに先に説明することなのか。そこがわからなかったんですけど。一個人としては、本郷小という名前でやっていくという方向性に反対する理由もないという感じなのですが。お子様のいらっしゃる世帯とか、学校のことに関わっていない地域の皆さんが、言われた時にどう感じるか、ちょっと想像がつかないです。</p>

事務局	<p>会議のルールとしましては、承認したからもう検討の対象にならないのかと言ったら、そんなルールはどこにも書いていないですし、書いてあったとしてもそんな必要はないと思いますので、その都度その都度問題になってきているものに対しては、検討していけば良いと思います。再編地区ごとに何処も同じというわけでもないのです、お気持ちの面とか地区の感情、気質とかそういったものに配慮して進めていく必要があると、実穀小側の皆さんが感じているのであれば、そういったことに配慮して進めていくべきなのではないかと思います。ただ、こういう会議をやっている以上は、説明するに当たって委員の皆さんも個人的には説明しづらいでしょうから、この場である程度、会議の中では本郷小が良いというような方向性なんだよね、ってことくらいはまとめておいた方が説明しやすいのではないかと思います。だからこの場で、本郷小の名前にすること自体もまだ決めきれないよ、というのであれば、今の場でお話しておいてもらった方が良いでしょう。地域への説明が終わった後で、でもやっぱり本郷小から変えたほうが良いんじゃないかってこの場で言うというのは無しだと思っただけですね。だからあくまでもこの会議の場では、グループで話し合ってもらったもので良いと思っているのかどうか、この場で言っていて、特になければ、委員長がそういう方針で今会議は進んでいるんですよって説明をしていただいてから、承認というのは大丈夫だと思います。</p>
副委員長	<p>「承認」という言葉の捉え方ですね。ここで承認して地域に帰ってからの説明を受けて、もう決まっちゃったのでその話は聞けません、ということではない。だから考え過ぎといえば考え過ぎですね。先程私もそのつもりで言ったんだけど、あくまでこの会議の中での方針はここで、方針を決めていかないと。それに沿って次に進んで行かないと会議にならないんじゃないかと思っています。</p>
事務局	<p>そうですね。委員長が説明をしやすいような流れは作っておいた方が良くないかなと思いますね。別の話になりますが、新小学校の学区の件でも、方針が決まったのか、通学区域が決まったのか。その違いだけでも噂でかなり怒って来てしまう方もいらっしゃると思います。やはり決定したというのではなく、こういう方針なんだよというのをお持ちになって、地域の心情に訴えたいというのであれば、そういうことでも会議としては問題無いのかなと思います。ルール上は絶対に承認したものを変えてはいけなとかは無いです。なので皆さん、いつの段階でも何か疑問に思った時は、遠慮なく言って下さい。会議の場で言いづらい時は事務局に直接でも構いませんので、ご連絡いただければと思います。</p>
委員	<p>学校名に関してなんですけど、私の個人的なお話で申し訳ないのですが、実は統合・分離・開校は自分が中学生の時、旧朝日中が阿見中に統合したんですね。1年間だけ阿見中で生活しました。竹来中学校開校のときから竹来中にお世話になったのですが、こういったときに凄く大事だなと思うのは、当時我々もそうだったのですが、竹来中の子ども</p>

	<p>も達も自分達で新しい学校を作って行くんだという気持ちですね。そういった気持ちにどのようにさせていくかが一番重要なことだと思います。もちろん本郷小の子どもも、新しい本郷小学校を自分達で作って行くんだという、そういう思いにさせていくのが、これから先の1年間のわけですね。そういった意味でいきますと、学校名についてはこの間ずっと検討していただいた皆様の意思を尊重したいと思います。学校名がどうあれ、子ども達のそういった意識を理解して植えつけてやるのが我々の仕事じゃないかなと思います。</p>
委員	<p>私も先程の委員さんが言った意見に同調というか、実穀小と本郷小の気持ちの持っていく方が保護者も地区の方も違うと思うので、1回ワンクッション置くというわけではなく、保護者の方にも一度お話をしてから再度、本格的に決定的な感じの方がスムーズに問題無くいけるのではないかなと個人的には思っています。</p>
委員	<p>地域の人にもうちょっと浸透させる方法みたいなのが、直接説明しに行くしかないんですかね。回覧板で回っていてもあんまり浸透していないじゃないですか。パラパラって見て終わってしまうお家もあるし、そのまま次のお家に回しちゃうお家もあるから。学校に関係しているお家じゃないと、地域の人達は分かっていない人もいるので、もうちょっと浸透させる方法があれば、摩擦とかあまり生じないのではないかなと思うのですが。もちろんこの会議で承認されたものの報告もしやすいと思うのです。</p>
事務局	<p>今、統合準備委員会とかのお便りを回覧で回していますけれど、区に何枚となると、見たら次の人に行ってしまうので、今度は各家庭1枚の世帯配付にします。各家庭1枚あれば後から見直すこともできますし、こんなのがあったんだっていうのがもう一回わかると思うので、次回からは世帯配付にしたいと思います。カラーではなくなってしまうかもしれませんが。</p>
委員	<p>月1回班長会議に出ているのですが、区長もそういう住民説明会とかに出ていますよね。そういう報告とかも班長会議で出っていて、準備委員会も出来るので、地区としては区長の意見とかだと思うのですが、実穀小がなくなるのに反対とかそういうことは特にはしないっていうことを言っていたので、名前とかに関して言う人はいないのかなと思うので、ここで決めて承認されればいいんじゃないのかなと思います。</p>
委員	<p>私もここで決まったことで良いと思います。</p>
委員	<p>私も同じで、ここで決まったことを基本に説明する形で多分問題ないと思います。学校名で揉めるとすれば、元々そこで育った人とかの一部がもしかしたら言うことがあるかもしれないですけど、子どもが通うことに関しては学校名がどうでも、子ども達の生活に関わることではないので、そこでそんなに議論する必要はないのではないかな</p>

委員	<p>などと思います。</p> <p>私も皆さんと同じで別に良いのかなと思います。結局、地域の皆さんの意見も大切だとは思いますが、学校に行く子ども達のことをよく考えた方が良いと思うんです。地域の皆さんは学校に通うわけではないので、これから通う子達、今通っている子達の方が重要だと思うので、そういうことをよく考えてこの場で決めてそれを皆さんに報告すれば問題はないのではないかと思います。</p>
校長 (実穀小)	<p>学校としての考えで言うと、今の時点で校名を本郷小というのは私も良いと思います。私が先程言ったのは、地域への説明の仕方という時に、「承認された」とつつい使ってしまうこともあるのかな。それから、今話を聞いても地域によって色々な実態があると思うんですね。その時の説明の仕方っていうのは、それぞれ特徴があって難しい面もあるのかなと思います。子ども達にとっていい形っていうのが私が考える統合で、先程もありましたが、新しく統合・分離した時の学校の運営の仕方を考えた時、これから新しい学校・歴史を作っていくという雰囲気作りが大事なのだと私も考えています。昨年夏休み前ぐらいの時、私もそういうことを考えていて、雰囲気を作るのに子ども達、保護者、地域にもアピールできるのは、例えば校名に関して言えば新しい校名にしようとか、あるいはジャージも全く新しいものにしていこうとか。そういう形から皆で作上げていこうというのが、新しい学校・歴史を作っていくんだという雰囲気が作りやすいと考えていました。なので、できるものであれば、そういう所を進めていけば統合後いい雰囲気の学校になるのではないかなと。もちろん校名を変えとなれば、費用・時間・労力が膨大なものになるということは誰もがわかっていることだと思います。けどそういうことを一つ一つクリアしていくことが、新しい歴史を作っていくという雰囲気が学校としては大事だし、子ども達の教育の中でも大事なのではないかと考えていました。統合するわけなので、本郷の人達とも腹を割ってそういう話から、1から作っていければ良いなと考えていました。そういう話はいつからできるのか、本郷小の線引きは最初10月ごろには決めたいというお話でした。その後年末には決めたい、最新は年度中には決めたいですという話になりました。という、時間的にそういう話から持っていくのは現実的ではないなというのが正直なところなんです。やらなくちゃいけない、議論しなければいけないところが他にも沢山あるからです。校名の落とし所というのは、本郷小という名前で、私は良いと思います。ただ、説明の仕方というのは非常に難しいというのは感じています。承認という言葉一つにも、敏感に感じる人がいる。それは地区で色々だと思います。ちょっとしたことの言い方や、雰囲気の問題になるというのは、今までの検討委員会の会議などで、方向性というより感情論的な所で時間が掛かっていたように感じています。委員長が心配しているのはそういう所なんです。別に、委員の皆さんの話し合いがどうこうというより、伝え方が凄く難しいということを感じているからなんだと思います。そのために、事務局の人達が検討委員会の中でかなりのご批判をされる場面が多々ありました。話をする時に委員のみなさんに降りかかってくる可能</p>

	<p>性を心配しての話なんですね。理解しやすい説明の仕方、受け答えを議論して、皆さんが同じ気持ちで、誰にどんなことを言われても返してあげられるような、そういう話し合いをしていけばいいのかなと。方向性はもう決まっているわけですから、変な不満が残らないように、出来るだけ丁寧な説明を繰り返していくというのが委員長のお考えだと思います。決まってることをわざわざ言いに来て、と反応してしまう人も検討委員会の時には沢山居たような気がしました。</p>
<p>教 頭 (実穀小)</p>	<p>委員長は言いたいことの10分の1くらいしか言わないと思います。委員長という立場なのでね。私の考えは、校長と大体同じなので言いませんけれども、委員長の意見も少しはあると思って聞いていただけると良いかなと思います。</p>
<p>教務主任 (実穀小)</p>	<p>私自身もこの話が始まって、前任の校長先生の時から校名に関しては、新しい学校でまとまっていくためには新しい校名が良いという話は当時出ていました。ただ、色々な状況を考えていくと現実的ではないとなってきた、委員長とお話した時に、本郷小という方向でも納得した形で話が進んでいきました。今まで実穀小の中では、おやじの会や保護者の話し合いの中でもかなり強行に反対されている方もいらっしゃったので、それに向けての委員長の話だったと私自身感じています。方向はこの方向で私も良いと思います。</p>
<p>校 長 (本郷小)</p>	<p>統合した後の子ども達のより良い環境ということで、沢山の貴重なご意見ありがとうございます。委員長の気持ちも凄くわかって、説明に行くに矢面に立っている方が、こちらのことも考えないといけないし、保護者の方の意見もということで。今、学校独自の教育っていうのは中々回らない状況で、地域の教育力が非常に大事なんですね。地域の方全員というのは難しいかもしれませんが、ある程度納得した上で、協力しようという気持ちになっていくのが一番だと思います。ここで決めたからこうだ、というような説明の仕方はまず通らないと思います。委員長の考えも踏まえながら、一緒に決めたことを丁寧に説明し、もしも納得できないようなことがあったら、こちらに持ち帰ってというようなことも視野に入れながらということで、進めていただければなと思います。</p>
<p>副 校 長 (本郷小)</p>	<p>私個人的な意見ですが、校名については校名を変えることで600万とか金額が掛かるのであれば、そのお金を子ども達に還元する方向で使った方が良いかなと、グループ協議の意見に賛成です。委員会の内容について第3条に書いてあるように、ここに書いてあることを協議するということですから。協議した結果こういう風になりましたということも掲げられればそれで良いのであって、第7条の4に書いてあります、どうしても地域に持ち帰って違うというご意見をお持ちの方がいれば、委員長の考えでその方に出席していただくということは可能なので、そういう方に来ていただいて、意見を述べていただければ良いのではないかなと思います。</p>



<p>教 頭 (本郷小)</p>	<p>色々話を聞いていくと、説明の仕方って本当に難しくて。実は、新入生説明会の時にジャージの話をしたのが私なのですが、色々本郷小の先生方と話し合ってきて、細かいところまで話に出ていたんですが、全体の中で話す難しさというのは凄く感じています。ここで皆さんと話をしたことって、皆さん同じ方向を向いて話が進めば良いなと考えています。</p>
<p>教務主任 (本郷小)</p>	<p>私も学校長の意見と同じです。個人としては、決して「迎え入れる」という気持ちは一つもなく、子ども達のため、地域の方に理解していただくために学校としてできることを皆さんと協議しながら進めていきたいと思います。</p>
<p>委 員</p>	<p>正直に思ったことを言いますと、住民の皆さんの意見を委員の皆さんに話を伝えてというのは今までやってきてくださっていて、自分達もやっているつもりでしたので、そこをここに集まっている皆で団結して、いい雰囲気伝えていけるようにするとか、私達の仕事でもあると思っています。なので、正直なところ校名だとか、体操服だとかは、お金がないなら時間がないならもう何だっていい。皆で一緒に寂しくないんだ。本郷小に残っていく、少なくなってしまうても寂しくないなと思っているので、そこまで話を進めていけたら良いなと思っています。</p>
<p>委 員</p>	<p>私も校名は、皆で委員会の方で話したのでこのままで良いと思います。やっぱり地区の方から多少、回覧板を見ていないということで、個別に聞かれたりして、そういうのを私達も答えたりはしていくので、本当に子ども達が良いようにですね。やっぱり今分離の方で、少なくなって実穀小の皆ときて、上手く本郷小が成り立っていけば良いなと思っています。</p>
<p>委 員</p>	<p>私も全く一緒の意見で、やっぱり子どもが第一なので。地域の皆さんも大事なんですけど、本当に子どもが抵抗なく通える学校に、それが大事だなと思います。校名も大事だとは思いますが。</p>
<p>教 育 長</p>	<p>色々なご意見ありがとうございました。挨拶の中で言わせていただいたこと、それが皆さんの意見の中にもありました。同じ方向を向いているということですね。それから議論、検討してくれというのは私は常々、組織の中で言っていることです。校長がこうしたいと言った時、教頭がそうですねっていう検討は私は信用しなかった。考えなくたってそうですねって言えますから。他所の学校を見に行くと、素晴らしいですねって言う指導主事は私は信用しなかった。見なくたって素晴らしいですねって言えるわけですから。授業を見た後に、素晴らしいけれど、ここをクリアにするともっと良いですねって言ってくれる指導主事。私より先に学校にいる教頭なんかは、地域の実態・保護者なんかも知っているわけですね。私はどっちかという攻めの学校経営をしているので</p>

色々問題を起こしてしまっているのですが、教頭がちょっと待ってください、それは過激すぎますよ、このステップを踏んでいきましょうと言って助けてくれました。ここでもやっぱり子どものことを考えて、ああでもないこうでもない。単純に考えると実穀は学校がなくなって、建物は本郷小に行くってなったときに、実穀小の子どもって可哀想だなとか思うんですけども、本郷小はもっと可哀想。だって一緒にいた子がいなくなってしまう。それで皆、新小学校に行きたい、本郷小はガラガラになっちゃうんですよ、一番可哀想だと思いますよ。そこをお互い理解し合う。野口区長から子どものことってありましたけれども、子ども達にそういう気持ちにさせる、器より気持ちが大事だと。これは、校長2人、副校長が中心となって、来年度どういう交流をしていくか。交流の場をどういう風に設けるか。その授業の中で何を狙うかということの計画を密に立ててもらってやっていく。今、吉原小は阿見小とやっていますけれども、来年度は運動会を土日ずらしてお互いに見に行くとか。今年の運動会も、阿見小が一日ずらしたので、テントを片付けてから吉原小の運動会を見に行っている職員もいました。それから学校便りを交換して間接交流、作品交流をしたり、それがプロですから校長に任せて、だから安心してください。それから地域の方ですね。学校というのは子どものための学校でもあるけれども、地域の学校でもある。やっぱりそこは大事にしたいという思いはありますよね。私も実穀なのですが、なくなるというのはやはり寂しい思いですよ。あとはこの立場で実穀で石を投げられるんじゃないかとかね。今の子ども達が辛い思いをしないように、実際小さい学校で少ない人数で皆仲良いなんて言うんですよ、100%仲良いのって。お母さん3人集まっていつも仲良い？2対1になる時だってあるでしょう。この間、ある学校の保護者が尋ねてきて辛い思いを聞きました。4年間ずっと辛い思いをしてきた。だから進路選択を変えた、私立に進むんだと。決して家庭は豊かではない、お母さんも働きながら、子どもの意思を尊重して、負けたくない。でもその地域の人は良いんですよ、仲良くて、少ない人数でって言うんですよ。本当に子どもの生活見ているのって、思い込んでるだけじゃないですか。そうした時にクラス替えが出来るっていいのはいいことなんですよ。小さいところになると6年間じゃないですから。保育所・幼稚園から一緒ですから9年間。そういう所も経験してきました。人間関係が固定化されて、足が速くなった子もボスを抜けないんですよ。その子呼んで、足が速いんだから抜けよと言っても、僕は遅いんですよ。ずっと見ていましたが、中学生になったら完璧に分かれました。違う部活、違う友達を見つけて。辛かったと思いますよ。話戻しますと、地域の人にはそういう意味で学校って大事なんですよ。今役場の中で跡地利用が一大関心事だと思うんですけども、それも実穀地区に住んでいる役場の職員、吉原は吉原に住んでいる役場の職員を一つメンバーに入れて自分の地区を考えろということで、そして組織でやろう。役場を通すのではなくて、実穀をこういう風に使いたいんだ、老人会で使いたいんだとか色々ありますよね。組織も立ち上げましたので、そういうのもやっていますよと言っただけだと、地域の人も何もなくなってしまおうという人もいますので。跡地をどうするのかは町でも考えていますのでそこはこの場ではないところで、地域がへたらないようにやっていきますので、もしそういう話が

	<p>出た時には皆さんからそういうことを言っていたと言っていたいて結構ですので。長くなりましたが、今日は一人ずつ意見を聞いていただいて、よかったですと思います。委員長もありがたいと思っています。これからも遠慮しないで議論して良いものを作り上げていただけたらと思います。</p>
副委員長	<p>せつくなのでもうひと言だけ。1時間前にPTA総務検討グループのリーダーから報告があったと思うのですが、総務検討グループで校名を本郷小学校にしましょうと提案した理由の説明がありました。もう一回読むとちょっと長いですがけれども、校名につきましては、実穀小学校は、閉校に向けての閉校式の準備、本郷小学校は分離に向けての準備をしなくてはなりません。校名を変えらるとなると本郷小学校も開校式を行う必要があります。本郷小学校は新小学校と分離するのにお別れ会、閉校して閉校式、開校して開校式となると現実的に難しい。本郷小学校を閉校すると校旗、校章、校歌、緞帳、正門の石、表示物、色々なものの変更に時間とお金と労力を費やすこととなります。そういった労力・お金・時間全て、皆さんから出た意見の“子ども達のために使おう”という総意の元で総務グループは、冒頭に校名は本郷小のままでいましょうという提案をさせていただいたところです。会議に戻ると、この中に異論のある方がいらっしゃれば承認はできないと思います。誰もいなければ、この方向でこの会議は進めていこう、方向性の承認をいただければ良いのではないのでしょうか。</p>
委員長	<p>ありがとうございました。皆の意見を聞いていると、自分だけじゃないのだと、力をもらえます。説明をしに行くのは仮に私だけかもわからないですが、皆さんの意見を踏まえて話すともまた違った気持ちで伝えられるのかなと思います。ただ単純に私1人だと不安だったんですね。皆の前で説明した時に、また違った角度から、色々な角度から言われますから。そんな時にどうなのかなと思っていたのですが、一周全員に意見を言っていた中で、やっぱり方向性は一緒なんですね、子ども達、地域の方は大事なんでね。説明の仕方を皆さんから伺って、今回説明承認という形なので、そこの方向で進めて、総会も進めていけたらなと思っています。以上を踏まえまして、学校名承認いただけますでしょうか。</p>
	<p>(拍手)</p>
委員長	<p>大変長い間ありがとうございました。 承認頂きましたので、決定事項とさせていただきます。決定事項は統合準備委員会だよりを通じて周知します。今度から世帯配付で周知していただけたらなど、少しでも皆さんに知っていただければなと思います。</p>
事務局	<p>これは委員長が説明しに行った後に配付という形を取った方がよろしいですか。それとも出来次第配ってしまった方がよろしいですか。</p>

委員 長	後の方が良いです。
事務 局	それでは委員長が全ての地区を回ってから統合準備委員会だよりを出させていただきます。
委員 長	一番最後は4月22日かな、確か。筑見は4月は超えてしまうんですね。ゴールデンウィークくらいかな。まあ、方向性は変わっていかないんで、順次準備は進めていきますので、それに沿って進んでいきましょう。教育長がおっしゃっていたようにここを超えると、もっと大きくなると思う題目の一つだと思うんですよ。ここって凄くデリケートだと思うんでね。今まで校名あわよくば変えてやるという人も居た中で説明しに行くので、凄くデリケートだと思います。ちょっと些細なことを言うととんでもない被害に遭いそうな気がしたので。自分の中で不安だったんですけど、力をもらえたので。後で見させてもらって勉強させてもらって総会に行こうと思います。
事務 局	恐縮なんですけれども区の総会も、いつも統合準備委員会とタイミングが合うわけではないと思いますので、最後で構いませんのでそういう報告は世帯配付するので、地区の皆さんもそういったものを是非見ていただくように、お話していただけるとありがたいです。その都度総会を開いていただくわけにはいかないと思いますので、よろしくお願いいたします。
委員 長	教育課程検討グループの報告をお願いします。
校 長 (実穀小)	教育課程検討グループなんですけど、2月16日(木)に本郷小で第1回のグループ検討委員会の方を開かせていただきました。13時30分から15時までの1時間半ほどの話し合いをさせていただきました。今年度の本郷小・実穀小の教育目標など各検討したり確認したりというようなことも行いましたが、この時期ですので、現時点では2点の点を確認いたしました。1点目は知徳体のバランスがとれた教育課程にしていこうというような基本方針のようなことを確認しました。2点目は統合後のより良い人間関係作りを重点項目としていこう、というようなことを確認しました。現時点ではこの話が進んでいます。報告させていただきます。以上です。
委員 長	ありがとうございます。続きまして質疑応答に入ります。 質問がある方は挙手のうえをお願いします。
	(質疑なし)
委員 長	事務局から何かありましたらお願いします。

事務局	<p>今年の3月に近隣で開催される閉校式典の視察に行ってきたと思います。実穀小の方からも参加していただければと思います。竜ヶ崎市の北文間小学校と稲敷市のあずま南小学校の閉校式があります。竜ヶ崎市の北文間小学校は3月24日、金曜日、こちらは終業式と同日に開催する閉校式典です。稲敷市のあずま南小学校は3月25日、土曜日、午前中に行われる、これは普通の休みの日に行われる閉校式典です。後ほど、実穀小地区の委員さんには案内文を差し上げます。</p> <p>第3回目の統合準備委員会は、各検討グループの会議の進行状況によりますので、現在のところ未定です。決まり次第、早めに通知を差し上げますので宜しくお願いします。</p>
校長 (実穀小)	<p>すいません、もう一点だけ。来年度の実穀小学校の閉校式の日程について、検討項目に入れておいていただければと思います。多分、町長さんとか教育長さんの予定とかもあるかなと。先日、行事調整委員会の方が行われたのですが、吉原小学校と同日の午後に一応しこに仮で入れさせていただいたんですが、検討をしていただいて、また日にちを決めて調整していきたいと考えていますのでよろしくお願ひいたします。</p>
事務局	<p>誠に申し訳ないですが、行事調整委員会の方、仮で予約を山本校長先生が入れてくださったと思うんですが、まだ委員の方に何もお話されていない中で、仮で入れるのも失礼だと思ひまして、削除させていただいておりますので。</p>
校長 (実穀小)	<p>調整の方よろしくお願ひいたします。</p>
事務局	<p>わかりました。</p>
次長	<p>この時期は年度末と、議会と様々重なる時期です。慎重に予定を立てます。</p>
校長 (実穀小)	<p>よろしくお願ひします。</p>
委員長	<p>委員の皆様には議事進行にご協力を頂きまして誠にありがとうございました。それでは以上をもちまして議長の任を解かせて頂きます。</p>
事務局	<p>委員長ありがとうございました。 それでは、閉会のことばを教育次長の太野より申し上げます。</p>
次長	<p>皆様心のこもったご意見、ご進言ありがとうございました。 以上をもちまして第2回実穀小学校・本郷小学校統合準備委員会を閉会とさせていただきます。ありがとうございました。</p>